

地域でのプレイヤーを巻き込んで 一丸となった取り組みを進める組織として、 活動推進委員会が中心となった

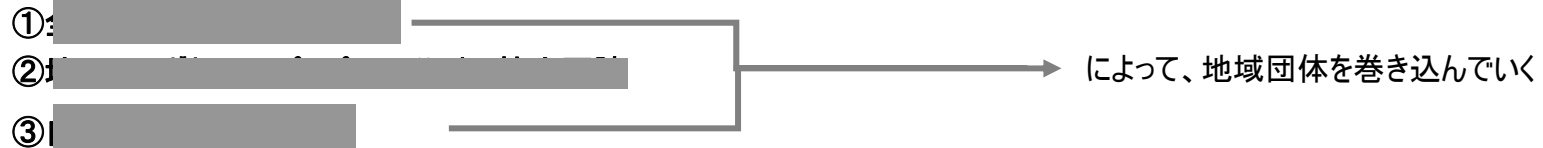
を作る

■ 結成広報活動

結成に当たり 賛同を仰ぎ、合同記者会見により、
各県一丸となった取り組みを表明する
また、県紙・ブロック紙・地域ラジオ局と、

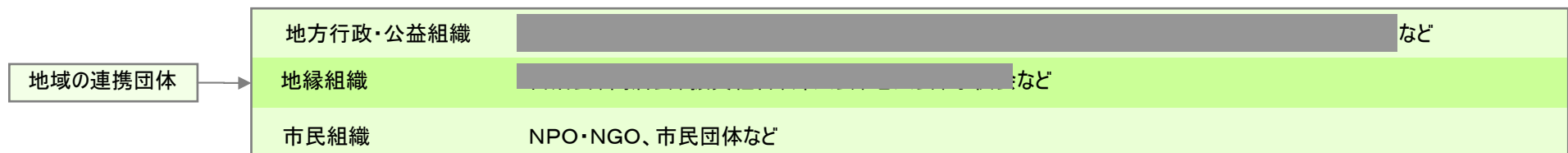
■ 連携団体の巻き込み

地域の活動実践者である企業・住民を巻き込むために、地域内の有力団体と連携する
連携に当たって、活動推進委員会結成と同じ、



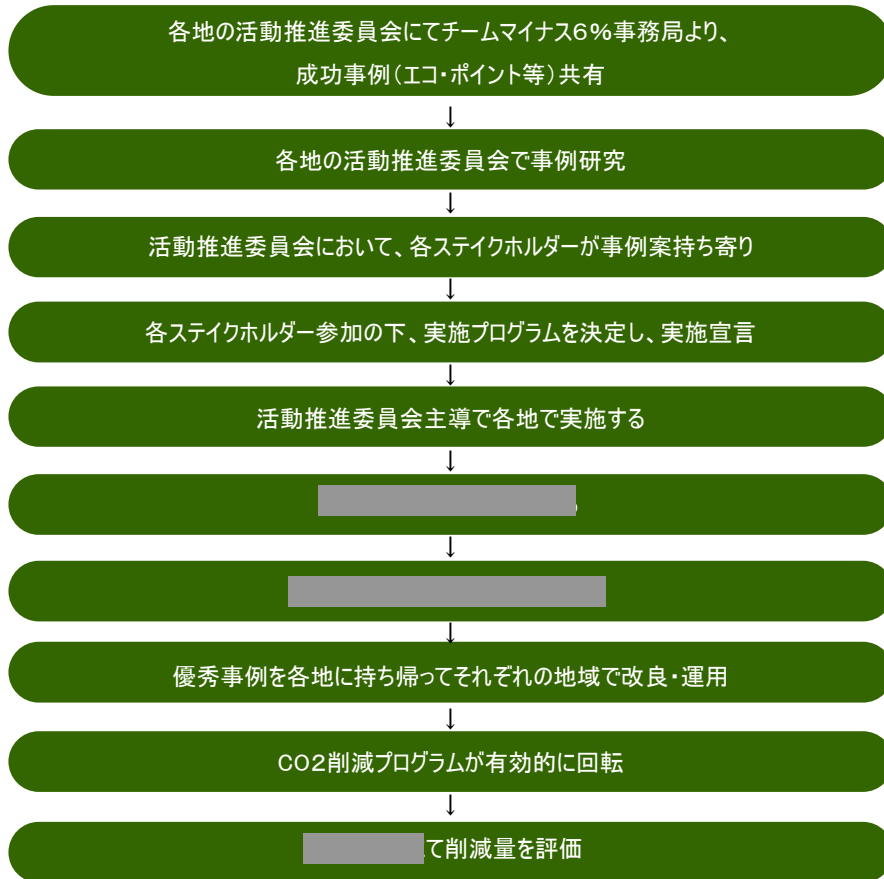
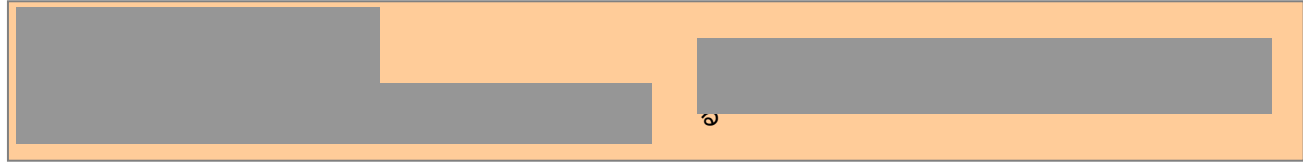
■ 応援団の設置

[Redacted]

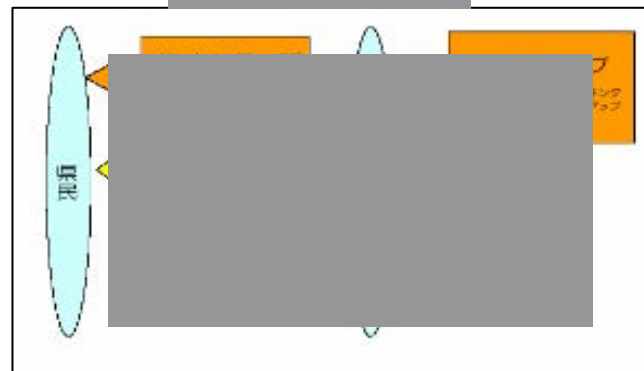
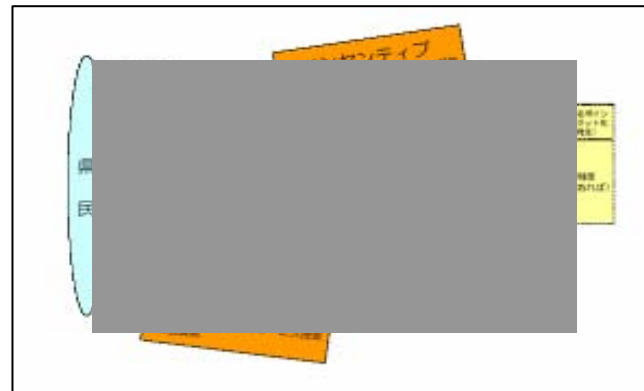


重点課題②

地域単位のモチベーションを喚起する
参加フレームの構築



エコ具体施策参考例



重点課題②

地域単位のモチベーションを喚起する
参加フレームの構築



実施の目的

新規チーム員の獲得を通じた、プラットフォームの関係強化、活性化

- 競うことにより個人、グループ、そして [] モチベーションを高めることができる
- [] 公開し広くメディアに乗せる事により、個々の活動状況を広く紹介し、認知させる格好の場を設けることができる
- 各活動グループの行動目標の指針となりえる

《参加対象者》

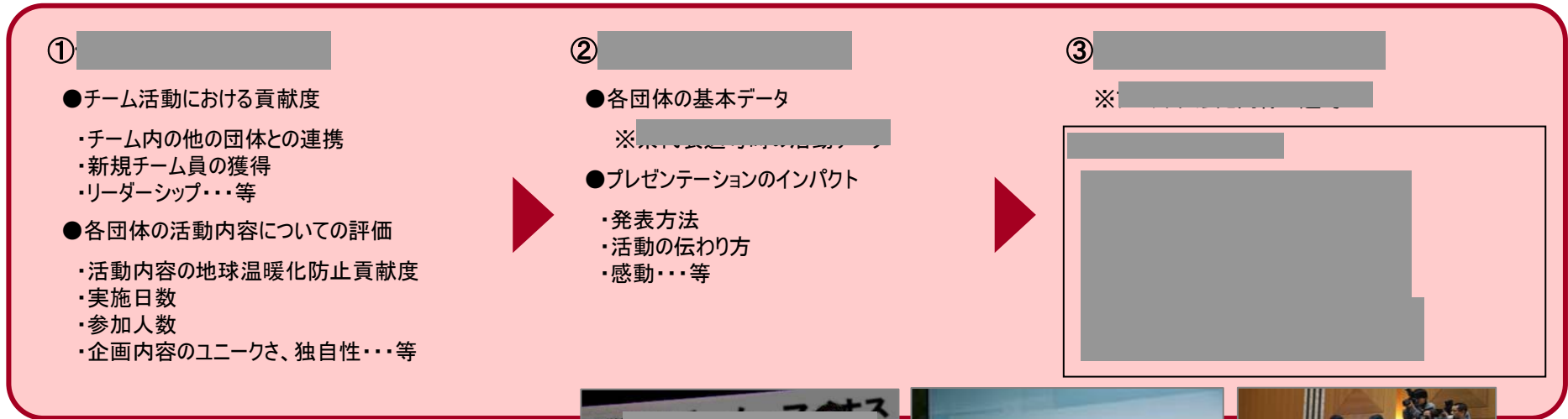
県内で地球温暖化防止活動に寄与した活動を実施している全ての団体、個人

- NPO、NGO団体
- 自治体(市町村、町内会)
- 企業・官庁
- 学校
- 組合、PTA、こども会、老人会等
- 各種サークル
- 個人活動家
- …等

波及効果

ステークホルダーを巻き込み、周囲を活性化させる

Team -6% Award



《今後の展開》

2007年度

名称

対象

チーム内の個人・団体

評価基準

チーム内での活動内容を評価して優秀な個人・団体を県代表として選出し、

- 団体としての活動内容を評価

2008年度以降

名称

対象

評価基準

CO2削減量、取り組み内容をトータルに評価。

- の活動内容を評価(質的評価)
- CO2削減量を評価(量的評価)

1. 実施概要の策定

2. プレス発表

マスメディアを通じて、全国に [] を紹介し、チーム・マイナス6%の活動を告知する

3. 都道府県内参加団体への呼びかけ

4. 活動実践期間(約5ヶ月)

5. 活動報告⇒ []

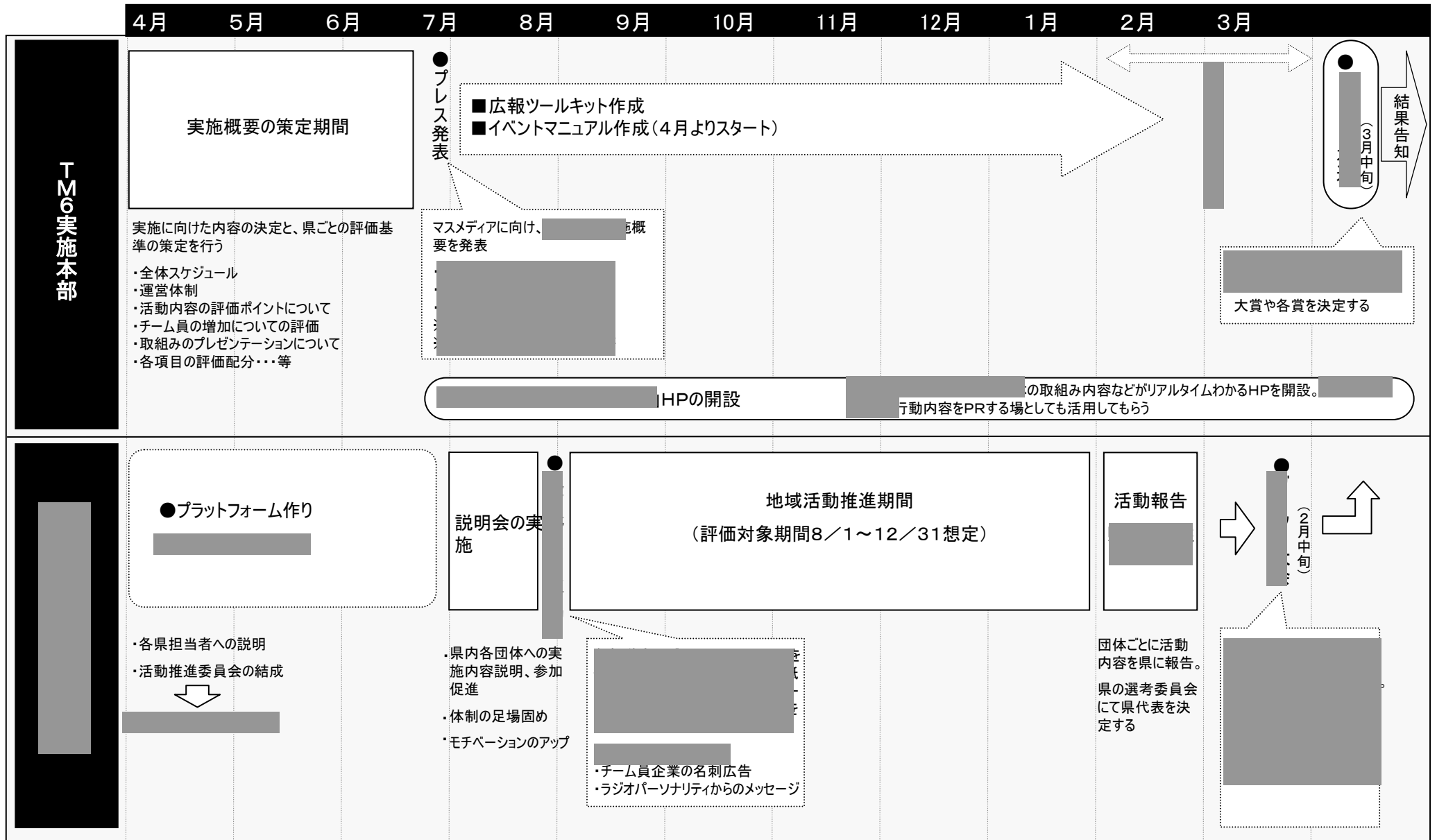
6. []

実施活動を総轄したプレゼンテーションを実施する。顔の見えやすい近県代表と競うことにより、活動にリアリティを持たせることが可能。プレゼンテーションの印象度と活動の基本データをもとに、 [] を決定する。
地域メディアを通じて各県に予選会の模様を配信する。

7. []

[] 東京(または京都)に集まり、本選を実施。
[] と同様に、プレゼンテーションを行う。
選考は「審査委員会」が活動データ、プレゼンテーションをトータルに判断して大賞ならびに各賞を決定する。

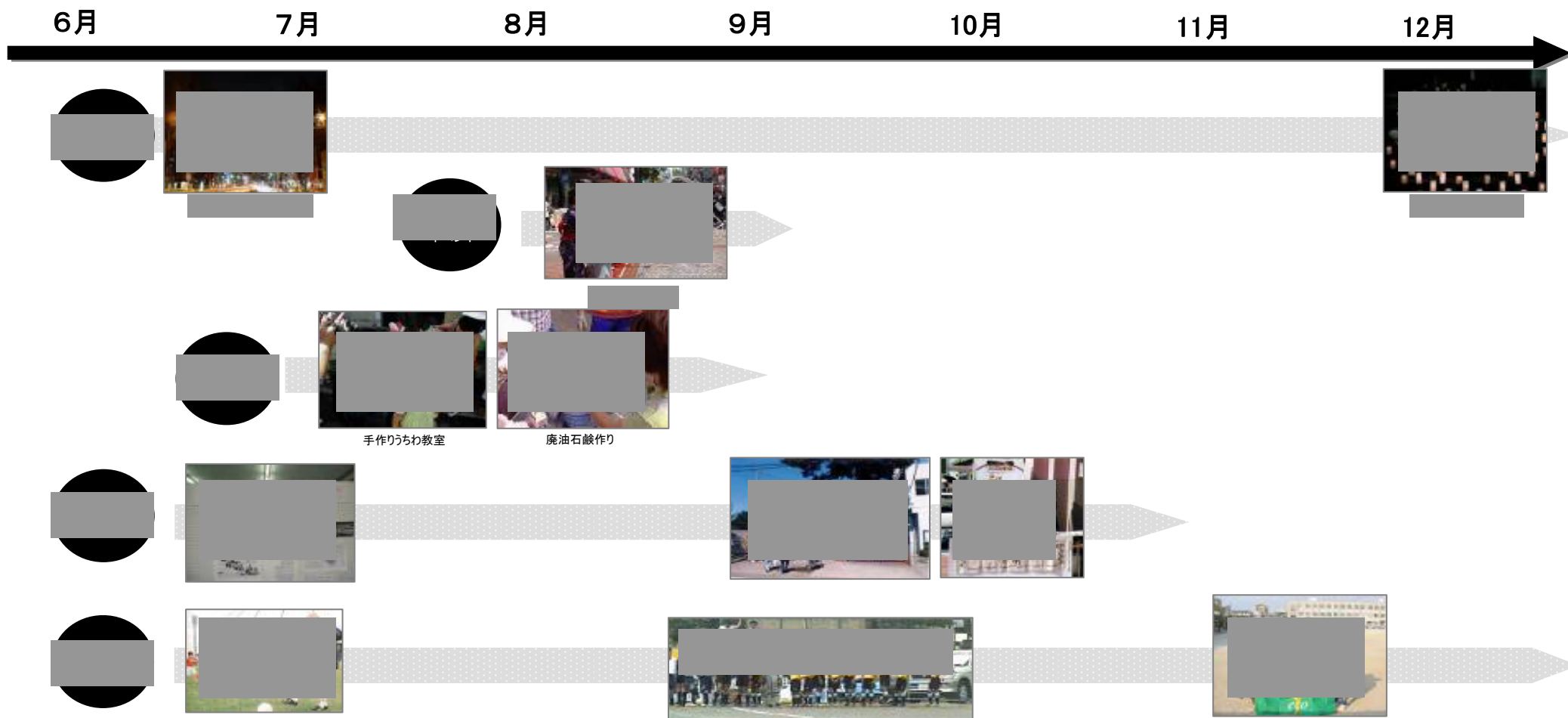
★促進団体に対するインセンティブとして、大賞受賞チームは []



重点課題③

地域活性化のための実践的手法の提供

④ 既存の地域催事との連携強化



<p>施策名</p>	<p>全国一斉ブラック・イルミネーション&キャンドル・ナイト</p>
<p>チームプレーヤー</p>	<p>[Redacted]</p>
<p>ターゲット</p>	<p>各都道府県民(地元企業、商店会、町内会、子ども達など)</p>
<p>アクション</p>	<p>[Redacted]</p>
<p>レスポンス (削減量/登録数)</p>	<p>ネオンサインなどの電力削減 参加家庭などの電力削減 参加企業などのオフィスの電力削減 廃油のリサイクル</p> <p>} [Redacted]</p> <p>(総参加者数:2005年推計実績)</p> <p>施設やネオンサインの一斉消灯「ブラックイルミネーション」への参加を登録した施設)</p> <p>(環境省発表:アンケート結果を踏まえ、5.2%という参加割合を日本の人口に換算/ 2005年6月19日の夜8時~10時の間)</p>

<p>施策名</p>	<p>全国1000万人の打ち水大作戦</p>
<p>チームプレーヤー</p>	<p>[Redacted]</p>
<p>ターゲット</p>	<p>各都道府県民(地元企業、商店会、町内会、子ども達など)</p>
<p>アクション</p>	<p>[Redacted]</p>
<p>レスポンス (削減量/登録数)</p>	<p>参加家庭・企業などの電力削減 水資源の再利用 } [Redacted] × 約127,611,000 人<small>(2005年8月の日本の総人口)</small> → [Redacted]</p>

<p>施策名</p>	<p>小学校エコ縁日</p>
<p>チームプレーヤー</p>	<p>[Redacted]</p>
<p>ターゲット</p>	<p>全国の小学生、地元町内会、商店会達、地域の子ども達など</p>
<p>アクション</p>	<p>[Redacted]</p>
<p>レスポンス (削減量/登録数)</p>	<p>参加家庭の電力削減 資源のリサイクル } × [Redacted] × [Redacted] → エコ縁日参加者予測数(推定)</p>